

1. 事業概要

1.1 目的

本業務では、ナイトタイムエコノミーに関する取組みを進展させ、魅力を磨き上げることで、好循環を地域にもたらしことが第一の目的と考えて、その土地ならではの生活や文化に直結する者が多く、地域の住民にとって、自分たちの生活の一部を楽しんでもらい、満足感を得てもらえることから、自身が住む地域に誇りが持てることや地域の魅力が内外に発信されていくという効果もある。

富山県西部地区における自然と食資源を活かした新たなナイトタイムコンテンツを造成することで、上記の効果をもたらすことが最終的な目標であると理解し、業務を遂行する。

また、旅行商品として、2021年度に販売が見込まれる水準となるようコンテンツを造成することを目的とする。



図 地図

1.2 業務概要

事業名：富山県西部地区の自然・食資源を活かした新たな
ナイトタイムコンテンツ造成事業

事業対象：氷見市、高岡市、砺波市

期間：令和2年8月17日（月）から令和3年3月12日（金）

1.3 業務内容

事業内容を以下に示す。

① 検討会の開催

コンテンツの方向性の決定やその他関係者間の意識共有、コンテンツ造成のための討議の場として、3回に検討会を開催した。

② コンテンツの企画開発

検討会で行った検討結果を踏まえて、企画や運営の詳細を詰めていき、ナイトコンテンツを3つ造成した。

③ インバウンド観光客受入れのための人材育成研修会

受入れ先の担当者やスタッフが、外国人に対する接遇の仕方等を学ぶ研修会を2回開催した。

④ モニタリングの実施

コンテンツの企画開発で造成したコンテンツの課題抽出及び磨き上げを行うため、旅行会社を招請し、モニタリングを実施した。

⑤ コンテンツのとりまとめ及び原稿作成

英語ウェブサイト等でコンテンツの情報発信・販売ができるよう、事業を通して造成されたコンテンツをとりまとめ、原稿の作成を行った。

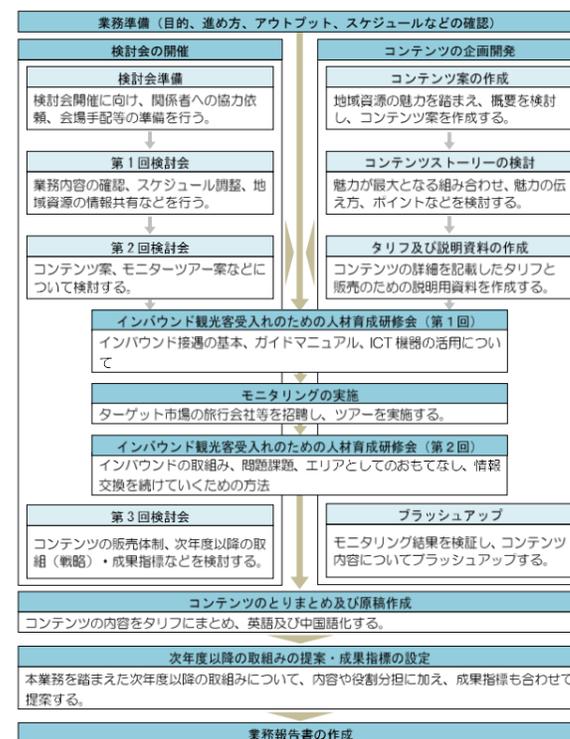


図 業務フロー

1.4 事業工程

本事業の工程を以下に示す。

表 事業工程表

	8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
1. 業務準備																								
2. 検討会の開催																								
3. コンテンツの企画開発																								
4. インバウンド受入のための人材育成研修会																								
5. モニタリングの実施																								
6. コンテンツのとりまとめ及び原稿作成																								
7. 次年度以降の取組みの提案と成果指標の設定																								
8. 業務報告書の作成																								
9. 打合せ・協議																								

1.5 体制図

体制図を以下に示す。

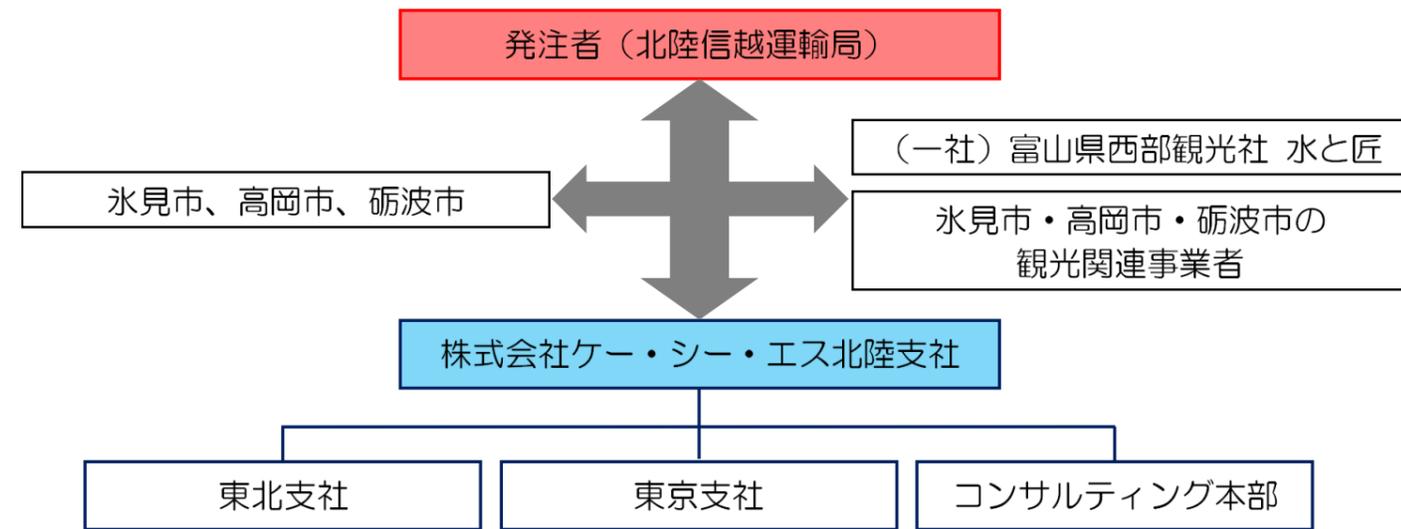


図 体制図

2. 検討会の開催

<検討概要>
 コンテンツの方向性の決定やその他関係者間の意識共有、コンテンツ造成のための討議の場として、3回に検討会を開催した。
 <得られた成果>
 ・コンテンツの魅力向上のための意見も多く、また、様々な事業者が集まり、それぞれ発表することで富山県西部地域における観光資源について、情報を共有することができた。
 ・検討会構成員が、観光資源の特徴を活かし、ターゲットに訴求するために一緒に検討を行ったことで、富山県西部地域における事業者間の連携強化に繋がった。
 ・専門家の招聘により、中国市場のニーズや嗜好等を把握することができた。

2.1 検討会の実施概要

以下の日程において検討会を実施した。

表 検討会実施概要

	コンテンツ造成会日程			
	時間	場所	参加人数	テーマ
第1回	令和2年9月14日(月) 14時半～17時	若鶴大正蔵	23人	・業務内容と進め方の確認 ・コンテンツ内容共有 ・コンテンツの魅せ方について協議
第2回	令和2年11月2日(月) 14時半～16時半	若鶴大正蔵	19人	・コンテンツの企画開発 ・人事育成研修 ・モニタリングツアー
第2回	令和3年3月8日(月) 13時～14時半	若鶴大正蔵	14人	・モニタリングツアー実施結果 ・コンテンツと販売体制について ・業務報告書(案)について

2.2 磨き上げの方針

訪日外国人向けの磨き上げの方針は、検討会を通して、以下の3点に留意して磨き上げを行うこととした。

- ① ターゲット設定
 - ・1泊ではなく、2泊、3泊してもらえる富裕層。
 - ・日本の食文化に興味がある中国。
 - ・日本の伝統工芸やモノづくりに関心があり、体験を通じて物品を購入してもらえる方。
- ② 有識者からの意見
 - ・地域におけるサステナブルな取組みの一つとして利益確保があり、このためには適正な価格設定が必要である。
 - ・欧米向けには定置網漁が環境にやさしいことなどがアピールとなるが、中華圏にはブリの美味しさなど日本食の良さを体験してもらい、情報発信してもらう。
- ③ ナイトコンテンツの充実
 - ・対象地域には、金屋町の街並みや高岡大仏、瑞龍寺などの伝統文化があり、かつ、モノづくりや朝セリ、定置網漁見学など、生で体験できる資源もある。朝夕を軸にした富山県西部地区の観光資源を組み合わせることにより、ナイトコンテンツの充実を図る。

2.3 検討会で出たコンテンツ素材の問題課題

検討会の構成員からいただいたコンテンツ素材の問題課題を整理し、コンテンツの企画開発へ繋げるために整理した。

表 抽出された意見及び造成コンテンツの方向性(一例)

	関係施設等	抽出意見(問題提起)	打ち手(課題、手段)
①	定置網漁見学	定置網漁見学は、まもなく船を運行停止するため年内および年明けの実施は難しい。(点検と冬の荒天候のため。)時期としては5～10月なら問題ない。	季節限定というのは、一種の特別感になるので活かす。他方、代案として氷見沖クルージングを提示。(欠航時の代案ともなる。)
②	朝セリ見学	2階から見ることとなるが、もっと近くで見ることができないのか。	衛生上や安全管理上近づくのは難しく、今後の課題である。
③	若鶴酒造大正蔵	夕食時に、銅器組合で新規開発しているテーブルウェアを使用してはどうか。	発売前であるが、可能な限り対応し、検討することとした。
④	若鶴酒大正蔵	日本酒造りの時期は、ツアーのために蔵見学も可能。1～2月は搾りたての酒を試飲もできる。杜氏の説明を聞きながらの夕食も可能かと思う。	杜氏の説明を聞きながら日本酒を飲み、食事も楽しめるのは、この地ならではの体験であり、特別感があり、差別化にも繋がるため取り入れる。
⑤	コンテンツ案Cについて	特に印象に残っているのが、金屋町の街並み(ぜひ歩いてほしい)、高岡大仏(夜見に行く人が多数)、雨晴海岸(景色が素晴らしい)。これらを組み込んでほしい。	コンテンツ案AとBを組み合わせた、新たなコンテンツ案Cとして検討する。
⑥	行程全体について	多言語対応が十分でないところが多いようだが、どのように対応するか。また、通訳案内士を手配する場合の費用の問題はどうなるのか。	ツアー本体に(出発国や日本到着空港などから)ガイドが同行している場合が多いが、地元精通した付加価値あるガイドングが行えることを提示し、オプションとして設定する。
⑦	コンテンツ造成全般	地域におけるサステナブルな取組みの一つとして利益確保があり、このためには適正な価格設定が必要である。	専門家、アドバイザー、モニターからの意見を参考に、各資源の代金を積み上げ、利益の出る金額設定を行った。



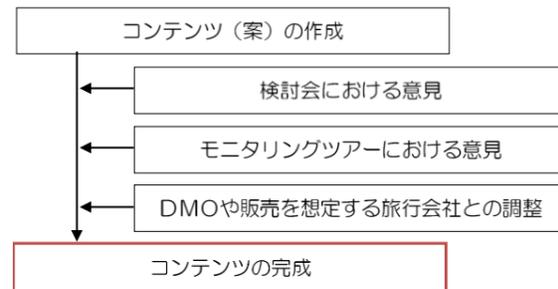
図 検討会の様子

3. コンテンツの企画開発

< 検討概要 >
 検討会での検討結果、モニタリングツアーの意見などを踏まえ、3つのナイトコンテンツを造成した。
 < 得られた成果 >
 ・旅行商品化するために細かな点も詳細に検討したため、今回は旅行会社で販売できる水準に達した。
 ・コンテンツをより魅力的にする流れ、土産品などの購入促進などについても検討を行った。
 ・造成したコンテンツは、DMOの会員旅行会社及び提携旅行会社で販売されることとなった。

3.1 コンテンツの企画開発

富山県西部の地域資源の活用、検討会での検討結果等を踏まえ、以下の流れで造成した。



3.2 検討会による磨き上げ

「2. 検討会の開催」にて詳述しているが、主にコンテンツ造成や取組み全体に対して、以下のような意見とそれに対する打ち手を検討した。

1. 多言語対応の充実化
 (打ち手) 富山県通訳案内士協会に所属する通訳案内士を、地域に精通する付加価値の高いガイドとして、オプションとして提示することとした。
2. 持続可能な取組みとするための適正な価格設定
 (打ち手) コンテンツに含まれる観光資源すべての料金を積み上げ、その上で適正な利潤を上乗せした価格設定を行った。
3. ターゲットの明確化
 (打ち手) 中国市場をターゲットとしたため、中国人は冷めた食事を好まないといった、細かな嗜好にも十分配慮するよう検討した。

3.3 モニタリングツアーによる磨き上げ

「5. モニタリングの実施」にて詳述しているが、主にコンテンツの詳細な部分に対して、以下のような意見とそれに対する打ち手を検討した。

1. 富山県西部地域らしさや特別感を演出することによる差別化
 (打ち手)
 コンテンツ A: 朝セリの臨場感そのままに朝食とし、富山湾の海の幸をその場で味わう特別感を演出
 コンテンツ B: この地域の伝統技能について、訪れたからこそ見られる職人の技(見学)も組み込む。
 コンテンツ C: この地域に古くからある街並みと古民家滞在を組み合わせ、特別な時間を体感してもらう。
2. インバウンド対応サービスの向上
 (打ち手) 多言語対応、Wi-Fi、食事対応など、インバウンドだからこそ必要な対応について検討した。

3.4 DMO・旅行会社との調整

コンテンツを実際に旅行商品として販売することを目指し、以下のような意見とそれに対する打ち手を検討した。

1. 旅行商品化が進みやすくなるための周辺手配の情報提供
 (打ち手) 早朝に実施するコンテンツもあるため、旅行商品化がしやすくなるよう早朝対応可能な交通事業者や、地元精通する通訳案内士の情報なども提供した。
2. 注意事項の確認
 (打ち手) 定置網漁見学船の欠航の可能性や、服装の注意点などの情報を確認した。
3. 販売に向けた検討
 (打ち手) 文字ばかりではなく、見栄えのする写真など視覚に訴えることにも留意した。

3.5 造成したコンテンツ

表 コンテンツ一覧

	コンテンツ名称	工夫した点
A	定置網漁と朝セリ見学+漁師めし	<ul style="list-style-type: none"> ・早朝だからこそ楽しめる定置網漁見学と朝セリを組み合わせ、さらに朝食も摂ることができる。 ・イヤホンガイドや魚市場食堂の利用など、海の男たちの喧噪を臨場感満点で楽しめる。 ・5~10月だけ楽しめる「限定感」も売り。
B	伝統産業工場見学とマイぐい呑みを使って日本酒やウイスキーと富山の食を堪能	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の手で作ったぐい呑みを使い、富山の酒と食を楽しむことができる。 ・食後にはその場で酒・ウイスキー、漆器・銅器なども買えるため、消費効果も大きくなることが想定される。
C	高岡鋳物発祥の地「金屋町」で息づく匠の技と文化を体感	<ul style="list-style-type: none"> ・文化伝統を「暮らすように旅をする」ことで実感してもらう。 ・古い街並みの古民家リノベーション宿泊施設で過ごす時間は、「特別感」のある体験となる。

3.6 コンテンツの販売と情報発信

造成したコンテンツは、以下の2社で販売している。

1. FKK ツアーズ株式会社 (観光庁長官登録旅行業第1161号)
 本社: 富山県高岡市下関町6-1 HP: <https://ftsc.jp/>
2. 株式会社 wondertrunk & co. (東京都知事登録旅行業第2-7767号)
 本社: 東京都渋谷区神宮前1-20-13 HP: <https://www.wondertrunk.co/>

4. インバウンド観光客受入れのための人材育成研修会

<検討概要>

受入れ先の担当者やスタッフが、外国人に対する接遇の仕方等を学ぶ研修会を2回開催した。

<得られた成果>

- ・インバウンド受入経験が少ない富山県西部地域にとって、実務レベルで有意義な研修会となった。
- ・ディスカッションなども行ったため、講師から受講者への一方的ではない、双方向での研修となり、理解が促進された。

4.1 人材育成研修会の実施概要

以下の日程において人材育成研修会を実施した。

表 人材育成研修会実施概要

	人材育成研修会日程			
	時間	場所	参加人数	テーマ
第1回	令和2年12月21日(月) 15時～17時半	若鶴 大正蔵	20人	・せとうちDMOをはじめとする事例紹介 ・インバウンド接遇の基本 ・翻訳アプリ(Voice Tra)ご紹介
第2回	令和3年3月8日(月) 14時半～16時半	若鶴 大正蔵	10人	・造成したコンテンツを欧米豪市場に訴求するために必要なこと ・各事業者のインバウンドの取組み ・インバウンドの受入に関する問題課題 ・富山(エリア)としてのおもてなし ・情報交換を続けていくための方法

4.2 招聘した講師

外国人接遇に関する基本的事項を中心とするため、ウォルト・ディズニー・ジャパンでの勤務経験もある金平氏を講師として招聘した。

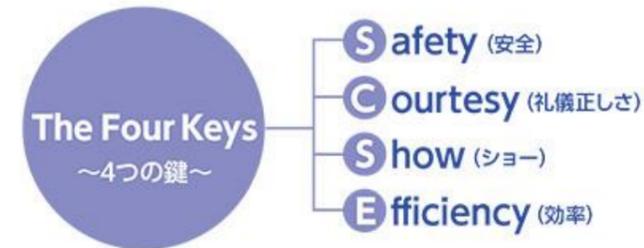
表 講師プロフィール

氏名	金平 京子	
所属・役職	一般社団法人せとうち観光推進機構 専務理事	
略歴	東京ディズニーリゾート(株式会社オリエンタルランド)マーケティング部を経て、オーストラリア政府観光局 ブランド・デベロップメント・マネージャーに就任。その後、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社 マーケティング・マネージャーに就任。2004年、英国政府観光庁 日本・韓国代表に就任。オーストラリアニュー・サウス・ウェールズ州政府観光局、オーストラリアビクトリア州政府観光局日本局長、東京都中央区副参事(観光・文化振興・特命担当)、ドバイ政府観光・商務局副代表を歴任。2019年10月1日より現職	

4.3 研修概要

(第1回研修会)

インバウンド接遇の基本として、講師である金平氏が在籍した東京ディズニーリゾートの行動基準「4つの鍵」について説明いただき、これを基本として接遇について学んだ。また、誰にでも使える翻訳ツールとして、「Voice Tra」の使い方を紹介した。



【Safety】安全な場所、やすらぎを感じる空間を作り出すために、ゲストにとっても、キャストにとっても安全を最優先すること。

【Courtesy】“すべてのゲストがVIP”との理念に基づき、言葉づかいや対応が丁寧なことはもちろん、相手の立場にたった、親しみやすく、心をこめたおもてなしをすること。

【Show】あらゆるものがテーマショーという観点から考えられ、施設の点検や清掃などを行うほか、キャストも「毎日が初演」の気持ちを忘れず、ショーを演じること。

【Efficiency】安全、礼儀正しさ、ショーを心がけ、さらにチームワークを発揮することで、効率を高めること。

(第2回研修会)

第2回研修会では、講師と参加者の双方による対話方式を用いた。講師及び参加者から出た主な意見等は下記のとおりである。

●造成したコンテンツの欧米豪市場への拡大可能性

- ・日本の文化や伝統工芸の技に触れられるため、特定の興味を持った人たちをターゲットとした、SIT (Special Interest Tour) として大変魅力的なコンテンツである。
- ・アフターコロナを見据えると、大人数の団体よりも小グループが主なターゲットとなるため、リノベーション古民家の活用など、非常に魅力的である。

●ガイドの必要性

- ・インバウンドにとって、その国の文化を正確に知るには、レベルの高いガイドが不可欠である。しかしながら、日本にはそのようなガイドが十分おらず、コロナ禍で観光客の少ない今を逆手にとり、人材育成を進めるべきである。
- ・人材育成には「現場」が重要なため、そのような訓練の場の提供が必要である。

●おもてなし・情報交換

- ・コロナ禍を経て、求められるのは「上質な旅」ではないだろうか。そのためには、今こそ準備を進めるべきである。また、アドベンチャー旅行、SDGsなども今後キーワードになってくる。
- ・今回のような検討会・研修会に多くの関係者が集まるのは、非常に有意義で効果的である。今後も継続されることを願う。

5. モニタリングの実施

<検討概要>

- 開発したコンテンツが旅行会社での旅行商品販売に繋がるよう、欧米豪の旅行者を取り扱う旅行会社の専門家にコンテンツを実際に体験してもらい、検証を行った。

<得られた成果>

- モニターが実際に体験した上で、現場で直接意見を得ることができたため、課題への理解や、解決方策の検討が促進され、効果的な検証となった。
- ターゲット市場の国籍を有するモニターもいたため、趣味や嗜好などを踏まえた、地域では気づかなかった新たな魅力を発掘することができた。
- モニター参加者の中からも、造成したコンテンツを販売したいとの申し出があり、販売拡大が期待されるとともに、自らのホームページに富山県西部の魅力を伝える内容のページを作成する意向があることも聞いており、富山県西部地域の情報発信に繋がることを期待される。

5.1 モニタリングツアーの開催

12月7日～9日（2泊3日）にモニターツアーが開催された。モニターツアーにはそれぞれ有識者が参加し、専門的な観点より課題点を抽出した。

表 モニタリングツアー行程

日付	時間	内容	場所
12月7日 (月) 1日目	12:00	昼食	茶房 柿里
	13:10	見学	国宝 瑞龍寺
	14:30	製作体験	モメンタムファクトリー-Orii
	16:20	見学	雨晴海岸
	18:00	夕食	磯はなび
12月8日 (火) 2日目	6:20	見学	氷見漁港
	7:30	朝食	あさひや
	9:00	見学	ひみの海探検館
	11:30	昼食・製作体験	能作
	15:00	見学・試飲体験	若鶴酒造
12月9日 (水) 3日目	17:30	夕食	若鶴酒造 令和蔵
	9:00	見学	シマタニ昇龍工房
	10:10	見学	四津川製作所ショールーム&「金ノ三寸」
	11:40	昼食	山町ヴァレー
	12:40	茶道体験	高岡市土蔵造りのまち資料館
	13:20	意見交換会	高岡市土蔵造りのまち資料館

5.2 モニタリングツアー結果

モニタリングツアーより以下のような意見を収集し、各コンテンツの解決策を検討した。

表 抽出された意見及び造成コンテンツの解決策（一例）

コンテンツ名	モニター意見	解決策	改善実施有無 (2021年3月時点)
定置網漁と朝セリ見学+海の幸の朝ごはん	船に乗ることができない(悪天候や船酔いなど) 場合の代替案が必要。	ひみの海探検館(VR視聴・説明) の見学	改善済み
	朝セリは間近で見ると特別感がほしい。	安全衛生上難しいとの回答。	仲買人にウェアブルカメラを付けてもらうなどを検討している。
	2次交通の検討が必要。	タクシー、バスなどの情報掲載。(早朝対応の可否含め)	改善済み
	セリ後の食事は、臨場感があるので2階で食事するのもよい。	市場2階の魚市場食堂にて朝食	改善済み
	子供向けの体験も用意することにより、ファミリーもターゲットとなる。	氷見港クルージングをオプション設定	改善済み
	朝セリの流れを事前にわかるようにすることにより、より理解できる。	説明用資料の作成	改善済み
	朝セリは、声が届かないのでイヤホンガイドがあると良い。	イヤホンガイドの確保	改善済み(最大20個まで)
伝統産業工場見学とマイグイ呑みを使って日本酒やウイスキーと富山の食を堪能	参加者にもガイドにも、専門用語を翻訳した資料を準備する必要がある。	説明用資料の作成	改善済み
	酒の試飲だけでなく、ノンアルコールやお茶も用意したほうが良い。(女性や子供向け)	ノンアルコールの飲み物用意	改善済み(仕込み水の試飲)
	体験での作品をプレゼント包装するなどの細かなサービスがグレードを上げる。	当該体験のみならず、検討会参加事業者に広く伝える。	改善済み
	宗教や嗜好などにより、食事のオプションも必要。	宗教・嗜好への対応可否の確認	改善済み(一部事業者のみ可)
	モノだけでなく職人の技を見せる。	見学を行程に多く取り入れる	改善済み



図 モニタリングツアーの様子

6. 事業成果（コンテンツのとりまとめ及び原稿作成）

< 検討概要 >
 ・ 造成されたコンテンツについて、設定していたアウトプットおよびアウトカムについて比較する。
 < 得られた成果 >
 ・ アウトプットについては目標値を上回った。
 ・ アウトカムについては、3月12日現在で目標に達していない。（ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入国制限中である。）

6.1 事業目標に対する成果

アウトプット：コンテンツ造成数3本、コンテンツ実施主体4団体の目標に対し、3本造成、4団体が実施となり達成した。

アウトカム：新型コロナウイルス感染症の影響で、インバウンドの来訪がないため現在未達成である。

	項目	目標	実績(3月12日時点)
アウトプット	コンテンツ数	3	3
	実施主体	4	9 (*1)
アウトカム	令和2年度の販売	30名・50万円	0名・0万円

*1 コンテンツA：氷見市観光協会、氷見漁業協同組合、魚市場食堂、氷見市漁業交流文化センター
 コンテンツB：能作、若鶴酒造、松本魚問屋
 コンテンツC：和香、金ノ三寸（合同会社葉月）

6.2 造成されたコンテンツ

造成されたコンテンツの一例を以下に列挙する。

表 コンテンツ造成一覧

NO	エリア	地域名	新規	パッション	コンテンツの名称	概要
1	富山県西部	氷見市	✓	Nature Cuisine	定置網漁と朝セリ見学+漁師めし	栄養豊かで「天然のいけす」と呼ばれる富山湾で、サステナブルな（持続可能な）漁業として注目の定置網漁を船上から間近で見学した後、氷見の魚市場に移動してセリを見学。その後、漁師も利用する食堂で、市場直送の魚介を使った朝食を臨場感と共に味わっていただく。
2		高岡市・砺波市	✓	Tradition Cuisine	伝統産業工場見学とマイくい呑みを使って日本酒やウイスキーと富山の食を堪能	高岡市の伝統産業「高岡銅器」のメーカーで、「曲がる錫の器」が世界的にも有名な「能作」の工場を見学し、実際に金属鑄造を体験して「錫のくい呑み」を製作。その後、砺波市の「若鶴酒造」にて、日本酒と北陸唯一のウイスキー製造を見学。「若鶴酒造」での富山の旬な食材を活かした夕食と地酒を、錫のくい呑みとともに堪能していただく。
3		高岡市	✓	Tradition Relaxation	高岡錫物発祥の地「金屋町」で息づく匠の技と文化を体感	金屋町は高岡市でも最も古い町で、高岡錫物発祥の地として大いに栄えた。石畳の道と格子造りの古い家並みが見事に調和し、2012年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。四津川製作所が金屋町に古民家を改修しオープンしたホテル「金ノ三寸」に泊まり、富山の旬の食材を活かした食事、伝統工芸を育んできた風情ある街並み金屋町と山町筋の街並み散策を楽しんでいただく。

(A) 「定置網漁見学と朝セリ体験+漁師めし」(5~10月限定)

■ストーリー
 栄養豊かで「天然のいけす」と呼ばれる富山湾で、サステナブルな（持続可能な）漁業として注目の定置網漁を船上から間近で見学した後、氷見の魚市場に移動してセリを見学。その後、漁師も利用する食堂で、市場直送の魚介を使った朝食を臨場感と共に味わっていただく。

■スケジュール
 1) 定置網漁見学(約90分、朝4時から4時半に上船) 2) 朝セリ見学(約30分)
 3) 氷見魚市場「魚市場食堂」での朝食(約60分) 4) ひみの高塚本店でVR視聴(約30分)

■費用(1人あたり)
 参考価格：13,000円(10名参加の場合)

■セールスポイント
 ・実際に開催されている定置網漁の現場を氷見漁業センターの遊覧船に乗船して見学します。
 ・氷見は湖中定置網漁の地であり、この漁法は江戸時代から続くもの。また、この漁法は魚を獲り過ぎない漁法に配慮した漁法であり、世界から注目を集めています。
 ・富山湾の「水揚げ」を誇る氷見漁業。天然の産物と新鮮な「いけす」で育った魚介の新鮮さ、四季を通じて多くの種類の魚が水揚げされています。富山の魚は新鮮で味が豊かであるのにも関わらず、カニやアサリ、ヒカリやヒラメ、真鯛などが年中水揚げされています。
 ・活気ある朝の朝市を巡り、氷見漁業センターにある店内で朝食を召し上がれます。
 ・4人型スクリーンで「天然のいけす富山湾」や「氷見の漁師めし」の大海漁船が楽しめるVR(仮想現実)シアター、大塚製菓の魚のフレーズにスマイルをかきと情報が出てくるAR(拡張現実)メニューなどが楽しめる。富山湾の朝市や氷見の魚市場や「超」で定置網、のりなどの伝統を多様な体験型で楽しめさせていただきます。

■注意事項・施設情報など
 【定置網漁見学について】
 ・天候(高波、悪天候)によっては中止や変更の状況により出発時刻が変わる場合があります。
 ・定置網の見学場所は指定できません。漁の状況を見ながら船長が判断します。
 ・後かい戻りしてきてください。戻りも早い場合があります。
 ・体調が悪い方がいらっしゃる場合、途中で引き返すことが難しい場合があります。体調を悪くしてはなりません。
 【施設情報】
 ・定置網見学(多言語対応：無、トイレ：洋式、Wi-Fi：有)
 ・朝セリ見学(多言語対応：有、トイレ：洋式、Wi-Fi：有)
 ・魚市場食堂(多言語対応：無、トイレ：洋式、Wi-Fi：有)
 ・ひもの高塚本店(多言語対応：有、トイレ：洋式、多機能、Wi-Fi：有)

■おススメ!
 富山県観光案内所では、地元で精選した観光が手配(目安料金：1日35,000円+交通費等の実費)できます。

<お申込み・お問合せ>
 ●●●●株式会社
 TEL/ URL/

(B) 「伝統産業工場見学とマイくい呑みを使い日本酒やウイスキーと富山の食を堪能」

■ストーリー
 高岡市の伝統産業「高岡銅器」のメーカーで、「曲がる錫の器」が世界的にも有名な「能作」の工場を見学し、実際に金属鑄造を体験して「錫のくい呑み」を製作。その後、砺波市の「若鶴酒造」にて、日本酒と北陸唯一のウイスキー製造を見学。また、「高岡銅器」での富山の旬な食材を活かした夕食と地酒を、錫のくい呑みとともに堪能していただきます。

■スケジュール
 1) 能作での工場見学(約90分 小学生は30分コースのみ)
 2) 若鶴酒造見学+夕食(約60分)
 3) 高岡銅器の工場を巡った若鶴酒造(今和院)での夕食(約120分)

■費用(1人あたり)
 参考価格：22,000円(20名参加の場合)

■セールスポイント
 ・富山の工場見学や銅器体験、地元食材を盛り込んだメニューを堪能して楽しむ。能作に開催した銅器体験コーナーを備えています。また、能作の工場を見学し、実際に金属鑄造を体験して「錫のくい呑み」を製作。その後、砺波市の「若鶴酒造」にて、日本酒と北陸唯一のウイスキー製造を見学。また、高岡銅器の工場を巡った若鶴酒造(今和院)での夕食(約120分)を堪能していただきます。
 ・高岡銅器は、1952年から続く高岡銅器のウイスキー製造であり、世界で唯一の製造による蒸留器を使用しています。水と銅が反応して自然に抽出しながら、モルトから蒸留が可能な上での蒸留を体験できます。
 ・高岡銅器の工場には、高岡銅器の歴史や、ウイスキーをはじめ様々なウイスキーや、富山の伝統産業工芸品の展示があります。お酒好きの方にもお楽しみいただけます。また、本ホテルのコース料理を堪能していただきます。お酒好きの方にもお楽しみいただけます。お料理、お酒を楽しめます。お酒好きの方にもお楽しみいただけます。お料理、お酒を楽しめます。お酒好きの方にもお楽しみいただけます。お料理、お酒を楽しめます。

■施設情報
 ・能作(多言語対応：有(英語・事前申込要)、トイレ：洋式、Wi-Fi：有)
 ・若鶴酒造(多言語対応：有(英語・事前申込要)、トイレ：洋式、Wi-Fi：有)
 ・高岡銅器 今和院(多言語対応：有(英語・事前申込要)、トイレ：洋式、Wi-Fi：有)

■おススメ!
 富山県観光案内所では、地元で精選した観光が手配(目安料金：1日35,000円+交通費等の実費)できます。

<お申込み・お問合せ>
 ●●●●株式会社
 TEL/ URL/

(C) 「高岡錫物発祥の地「金屋町」で息づく匠の技と文化を体感」

■ストーリー
 金屋町は高岡市でも最も古い町で、高岡錫物発祥の地として大いに栄えた。石畳の道と格子造りの古い家並みが見事に調和し、2012年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。四津川製作所が金屋町に古民家を改修しオープンしたホテル「金ノ三寸」に泊まり、富山の旬の食材を活かした食事、伝統工芸を育んできた風情ある街並み金屋町と山町筋の街並み散策をお楽しみいただけます。

■スケジュール
 1) 高岡大仏のライトアップ見学(18:00から30分程度)
 2) 「和香(にこか)」にて夕食(19:00から)
 3) 「金ノ三寸」にて宿泊・朝食
 4) 金屋町散策、山町筋散策(1時間程度)

■費用(1人あたり)
 参考価格：48,000円(6名参加の場合)

■セールスポイント
 ・高岡大仏は、富山県高岡市大手町の鳳徳山大仏寺にある、高さ約16メートルの阿弥陀如来坐像です。巨大な仏像は、背にそびえる「円光背」が特徴的な青銅製仏像で、1933年(昭和8年)に再建された三代目となります。『錫物の町高岡』が賑わいを受け続けた錫造技術の神が結集して造立され、奈良・鎌倉の大仏と並び「日本三大仏」をも称されます。
 ・和香では、高岡産の野菜やお肉、氷見市の魚など、富山県産の新鮮な食材がたっぷり味わえます。メニューは2週間ごとに変わるので、その時期にぴったりの食材が楽しめる。料理を引き立てる器にもお店のこだわりがあり、商品パンフレットの撮影を機に取り入れたという高岡錫物の器が使われています。
 ・金ノ三寸は、1棟貸切のリノベーションホテル。周辺には個性豊かなお食事処やくつろぎ処があります。おいしい食事とお酒をご堪能ください。お客様専用のキッチンと調理器具も完備しており、自炊も可能です。

■施設情報
 ・高岡大仏(多言語対応：無、トイレ：公衆トイレ、Wi-Fi：無)
 ・和香(多言語対応：無、トイレ：洋式、Wi-Fi：無)
 ・金ノ三寸(多言語対応：無、トイレ：洋式、Wi-Fi：有)

■おススメ!
 富山県観光案内所では、地元で精選した観光が手配(目安料金：1日35,000円+交通費等の実費)できます。

<お申込み・お問合せ>
 ●●●●株式会社
 TEL/ URL/

図 造成したコンテンツ